

法学部経営法学科

学位（教育）プログラム名：経営法学（法学）

❖ 養成する人材像・教育課程の特色

経営法学を身につけた起業家・会社経営者、国際社会で中心となって活躍する人材を養成することが、われわれの目標です。経営法学を学ぶための基礎を身につけた上で、将来の目標に向けて必要な専門科目を効率的に履修することができるようにするため、二つのコースを用意しています（２年次にコースを選択します）。①起業、会社経営などを目指し、実践的な法的能力を育成する「ビジネスマネージメントコース」、②貿易・旅行業などの分野や外資系企業で、国際的に活躍できる実践的な法的能力と語学力を育成する「インターナショナルスタディコース」があります。

❖ 求める人材像（求める能力）

● 知識・理解

高等学校の教育内容を幅広く学修しており、経営法学を学ぶのに十分な基礎学力（読み書きの力を含む）を有している人

● 技能

学んだ知識をもとに、問題解決のあり方を示すことができる人

● 態度・志向性

自ら立案した企画の実現に向けて積極的に取り組もうとする姿勢や、世界の状況に積極的に対応しようとする姿勢を持つ人

● その他能力・資質

英語の資格を取得した人や、スポーツ活動などで顕著な成績をおさめた人

❖ 入学者選抜のねらい

法学部での勉強では、広い視野を持ち、さまざまな角度から考えることが必要になります。そのため、法学部では、AO 入試、推薦入試、一般入試のほか、特別入試として、帰国子女入試、社会人入試、学部留学生入試、編・転・学士入試などの多様な入試を実施し、さまざまな能力を持つ人材を国内外から広く受け入れています。